



2023年 6月 27日

各 位

会社名 三谷商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 三谷 聡
(コード番号 8066 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役財務部長 三谷聡一郎
(TEL. 0776-20-3111)

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2023年3月末日時点において、東証スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1、当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下の通りとなっており、流通株式比率については基準に適合しておりません。当社は流通株式比率に関して2025年3月末までに上場維持基準に適合するために、各種取組を進めて参ります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	1,914人	264,584単位	360億円	22.0%
上場維持基準	400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
計画期間				2025年3月末

2、上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

当社は、スタンダード市場における上場維持は、当社が投資対象として十分な株式の流動性とガバナンス水準を備えた会社であることを示すために重要であると認識しております。より多くの投資家から投資対象となるように、当社株式の流動性を改善することで、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

(2) 課題と取組

課題

当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現することにより、当社株式の魅力を高めることと考えております。

施策

I. 事業ポートフォリオの変革による企業価値の向上

当社は、国内だけでなくグローバルで時代の流れに合わせ成長してゆけるように、事業のポートフォリオの変革に取り組んでいます。

1. 投資する地域について

海外では環太平洋地域を中心に、人口やGDPが伸びている東南アジアや北米、豪州を対象としています。また日本では東京のような人口やサービス業が集中する大都市部、また本社があり地縁のある北陸地区を主に考えています。

2. 投資する事業について

自分たちが事業内容を理解でき、自分たちが運営できそうな事業を中心に投資利回りも考慮しながら決定しておりますが、キーワードは、①競争する上で優位性を持った事業、②業界の勝ち組企業、③グローバルでの事業、④東京など大都市部でのサービス業、⑤勝ち組コア事業の補強、⑥地元北陸地区での事業、⑦IT関連ではインターネットを使ったサービス事業やパッケージソフト事業などです。

3. 投資を実行した後について

投資を実行した後に、その事業が生み出す付加価値を増やしてゆくことが重要と考え、そのために現状の付加価値（総利益など）を分析し増やすための戦略を考え、PDCAサイクルを回してゆく取り組みを始めております。

4. 人材について

現状に満足せず伸びてゆこうとする資質やリーダーシップ、語学力などを備えたグローバルで活躍できる人材の数を増やしてゆきます。外部からも必要な人材をスカウトします。

II. 安定した配当の継続

当社の利益配分に関する基本方針は、中長期的な観点から安定的に配当できることを基本とし、将来のM&Aによる事業展開や業績の状況等を総合的に勘案して決定することとしております。引き続き安定的配当の継続に努めてまいります。

以上